

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	灸実技1	
科目基礎情報					
開設学科	鍼灸科	コース名		開設期	前期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	1単位	授業形態	実技		
教科書/教材	『はりきゅう実技＜基礎編＞』				
担当教員情報					
担当教員	宮本陽平	実務経験の有無・職種	有・鍼灸師		
学習目的					
灸施術の基本技術について実習し、日本において伝統的な施灸方法である透熱灸施術の基本動作を身に付けることを目的とする。「艾とは何か」を知ることにより、艾炷の捻り方、艾炷の大きさの捻り分け、線香を用いての点火技術の体得、相手の身体へ安全に施灸できるようになること、また、実習を通じて、医療従事者としての心構えを学び、医療者としてふさわしい身なり、態度、言葉遣いを理解、実践し、身に付けることを狙いとする。					
到達目標					
灸施術に関する基本的な知識と技術を修得し、灸施術を安全かつ確実に行う能力を身につけることのために、艾に関する基本的知識を覚える、艾を捻れるようになる、艾炷の大きさを捻り分けることができる、線香を用いて艾炷に点火できる、相手の身体へ安全に透熱灸施術を行うことができるようになることが目標である。また、初めて相手に対して施術できるように、医療従事者としてふさわしい言葉遣い、態度、姿勢を身につけることを目標とする。					
教育方法等					
授業概要	実習を通じて、透熱灸の施術方法を身に付けていく。まずは個々で練習し、艾の扱い方、捻り方、米粒大・半米粒大の捻り分け、作成した艾炷への点火を練習する。授業中に大きさの指定、制限時間の設定など条件を設け、艾炷作成の精度とスピードの向上を図っていく。一定のレベルに達した後は、他者への透熱灸施術を行うことで技術の向上を図るとともに、医療従事者として相手に対し、どのように接していくべきかを考えながら実習していく。				
注意点	授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。課題は、本科の規則に従った形式で提出する。特定の指示が有る場合を除いて、手書きでの作成を原則とする。				
評価方法	種別	割合	備考		
	試験・課題	100%	実技試験		
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 (口頭・実技)	0%			
	平常点	0%			
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	初回ガイダンス	授業の進め方			
2回	灸術について、艾のひねり方	灸術について学習する 手の動かし方を覚える			
3回	米粒大、半米粒大 ひねり分け	米粒大、半米粒大を捻り分ける			
4回	米粒大、半米粒大 ひねり分け 点火	米粒大、半米粒大を捻り分ける 点火方法を覚える			
5回	ひねり分け 点火 紙上施灸	米粒大、半米粒大を捻り分ける 点火の練習をする			
6回	ひねり分け 紙上施灸	米粒大、半米粒大を捻り分ける 点火の練習をする			
7回	紙上施灸 人体への施灸	米粒大、半米粒大を捻り分ける 点火の練習をする			
8回	中間テスト	中間テスト			
9回	紙上施灸 人体への施灸 テスト フィードバック	点火の練習をする 他者への施灸をする			
10回	紙上施灸 人体への施灸	点火の練習をする 他者への施灸をする			
11回	紙上施灸 人体への施灸	点火の練習をする 他者への施灸をする			
12回	紙上施灸 人体への施灸	点火の練習をする 他者への施灸をする			
13回	試験練習	試験練習			
14回	期末試験	期末試験			
15回	フィードバック 総復習	まとめ			